

3 施策・基本事項評価結果

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 01 子育て環境の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
子ども、子どもの保護者	安心して子どもを産み育てられます。

施策の成果状況と評価

指標①	この地域で子育てをしたいと思う3歳児以下の子どもを持つ保護者の割合 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	96.5	97.1	97.6	97.0	☀ (向上)
評価	<p>(状況) この地域で子育てをしたいと思う3歳児以下の子どもを持つ保護者の割合は97.6%で、前年度と比較して0.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.1ポイント増加しており、厚生労働省が公表している「健やか親子21 (第2次)」の最終評価目標値である95.0%を上回っています。</p> <p>(原因) 乳幼児期の子育て環境について、母子保健事業や子育て支援事業の実施により、保護者がほぼ満足しているためと考えられます。</p>					目標達成度 ☰ (達成)	

指標②	この地域で子育てをしたいと思う4歳から15歳までの子どもを持つ保護者の割合 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	86.7	91.1	-	➔	---
評価	<p>(状況) この地域で子育てをしたいと思う4歳から15歳までの子どもを持つ保護者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得するため、実績値が未取得となっています。ただし、各種子育て支援事業や母子保健事業を実施し、成果指標が向上している事業もあることから、割合がわずかながらも増加しているものと考えられます。</p>					目標達成度 --- ---	

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 幼児教育・保育の充実
- 基本事項 02 放課後の居場所づくり
- 基本事項 03 多様な子育てニーズへの対応
- 基本事項 04 妊産婦と子どもの健康管理
- 基本事項 05 家族形成の支援

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標①	待機児童数 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		人	3	26	51	0	
評価	<p>(状況) 令和3年10月1日時点の待機児童数は51人で、前年度と比較すると25人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると48人増加しており、順調ではありません。内訳は、すべて保育所とこども園であり、幼稚園では発生していません。なお、年度当初の待機児童数は令和2年度は0人、令和3年度は29人となっています。</p> <p>(原因) 子どもの数は減少していますが、核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、保育所やこども園に子どもを預けたい世帯が増加しているためです。また、保育士不足が深刻化しており、ニーズに見合った人員を確保できていないためです。</p>						<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成</p> <p>■ (低)</p>

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標②	集団生活をしている3～5歳児の割合 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		%	93.8	98.3	98.8	95.0	
評価	<p>(状況) 保育所やこども園、幼稚園で集団生活をしている3～5歳児の割合は98.8%で、前年度と比較すると0.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると5.0ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、0～2歳児から保育所やこども園に子どもを預けたい世帯が増加し、3～5歳児においても継続して預けている世帯が増加したためです。</p>						<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成</p> <p>🏰 (達成)</p>

基本事項01 幼児教育・保育の充実

指標③	特別保育年間延べ利用者数 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		人	68,819	38,557	39,245	70,000	
評価	<p>(状況) 特別保育年間延べ利用者数は39,245人で、前年度と比較すると688人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると29,574人減少しておりますが、必要なサービスは提供されています。</p> <p>(原因) 核家族化の進行や保護者の就労形態の多様化に伴い、保育所や認定こども園の2号認定 (保育所型) に低年齢の子どもを預けたい世帯が増加し、保育所部門の利用者数が増となる一方、幼稚園及び認定こども園の1号認定 (幼稚園型) の児童が減少し、特別保育利用者数が減少したことなどによるものと考えられます。令和元年10月からの国の幼児教育・保育の無償化に伴い、この傾向がますます強まっています。</p>						<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成</p> <p>■ (低)</p>

基本事項02 放課後の居場所づくり

指標①	放課後児童クラブの待機児童数 【こども課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		人	14	51	56	0	
評価	<p>(状況) 令和3年度末時点の放課後児童クラブの待機児童数は56人で、前年度と比較すると5人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると42人増加しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 小学校の余裕教室活用により、ぼたん児童クラブなどで利用定員を拡大しましたが、核家族化の進行や共働き世帯の増加などにより、利用申込児童が増加しており、須賀川一小児童クラブなどの待機児童が増加したためです。</p>						<p>☔ (低下)</p> <p>目標達成</p> <p>■ (低)</p>

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	幼児教育・保育の充実
基本事項 02	放課後の居場所づくり
基本事項 03	多様な子育てニーズへの対応
基本事項 04	妊産婦と子どもの健康管理
基本事項 05	家族形成の支援

基本事項02 放課後の居場所づくり

指標②	放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用している児童の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	%	33.4	42.8	48.3	40.0	(向上)
評価	<p>(状況) 放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用している児童の割合は48.3%で、前年度と比較すると5.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると14.9ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 令和3年度の児童数は3,710人であり、平成28年度の4,349人に比べ639人減少する一方、核家族化の進行等に伴うニーズの高まりにより、放課後児童クラブ又は放課後子ども教室を利用する児童数は1,793人となり、平成28年度の1,452人に比べ341人増加しているためです。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項03 多様な子育てニーズへの対応

指標①	子育ての相談をする相手がいない保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	%	11.4	10.1	-	→	---
評価	<p>(状況) 子育て相談をする相手がいない保護者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。ただし、家庭訪問型子育て支援委託事業、子育てサークル育成支援事業、家庭児童相談室などの事業を実施している一方、子育て世帯の孤立化が進んでいるため、ほぼ横ばいと推測されます。</p>						目標達成度

基本事項03 多様な子育てニーズへの対応

指標②	子育て支援事業を利用した保護者の数 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【こども課】	人	28,957	16,936	21,130	32,000	---
評価	<p>(状況) 子育て支援事業を利用した保護者の数は21,130人で、前年度と比較すると4,194人増加しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると7,827人減少しており、目標値を下回っています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響による、市民交流センターや保育所等における施設の休館や一部利用制限が令和2年度よりも減少したものの、施設利用等を控える保護者が多いものと考えられます。</p>						目標達成度

基本事項04 妊産婦と子どもの健康管理

指標①	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	90.1	90.6	90.4	91.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合は90.4%で前年度と比較すると0.2ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.3ポイント増加しています。</p> <p>(原因) 核家族の増加等の社会情勢の変化の中、ハード面ソフト面両方の妊娠期から子育て期において切れ目のない支援体制を構築している成果と考えられます。</p>						目標達成度
		(中)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 幼児教育・保育の充実
基本事項 02 放課後の居場所づくり
基本事項 03 多様な子育てニーズへの対応
基本事項 04 妊産婦と子どもの健康管理
基本事項 05 家族形成の支援

基本事項04 妊産婦と子どもの健康管理

指標②	乳幼児健康診査における問診項目（10項目）が全国の直近の平均値を上回る項目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	7	8	7	10	
評価	基準値は、2015（H27）年に取得した数値です。						目標達成度
	<p>（状況）乳幼児健康診査の問診項目（10項目）が全国の直近の平均値を上回る項目は7項目で、前年度と比較し1項目減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると同数となっています。</p> <p>（原因）育児期間中の父母の喫煙率が全国より高値、麻疹風疹の予防接種の終了率が低値となっています。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、妊娠期、乳幼児期の保健指導の機会が減少したことも要因のひとつと考えられます。</p>						<p>（横ばい）</p> <p>■ ■ ■</p> <p>（低）</p>

基本事項05 家族形成の支援

指標①	婚姻数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	件	314	250	292	→	
評価	<p>（状況）婚姻数は292件で、前年度と比較すると42件増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると22件減少しています。</p> <p>（原因）人口減少社会において、婚姻数は人口の動向に影響を与える重要な要素ですが、全国的に進んでいる未婚化、晩婚化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響が大きな要因と考えられます。</p>						目標達成度
						---	---

基本事項05 家族形成の支援

指標②	初めて子どもを授かった母親の人数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	人	216	184	185	→	
評価	<p>（状況）初めて子どもを授かった母親の人数は185人で前年度と比較すると1人増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると31人減少しています。</p> <p>（原因）新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響やライフスタイルの変化により、未婚者や晩婚者などが増加していることが要因と考えられます。</p>						目標達成度
						---	---

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 02 学校教育の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
児童・生徒、市民	変化の大きい社会に的確に対応できる「生きぬく力」が備わっています。

施策の成果状況と評価

指標①	市総合学力調査において正答率が全国平均を上回っている科目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目(%)	9/14(64.3)	-	1/10(10.0)	14/18(77.8)	☔ (低下)
評価	(状況) 県の学力調査において正答率が県平均を上回ったのは1科目のみでした。なお、ほぼすべての科目で県平均正答率との差は1%前後であり、有意な差とは言えない状況です。 (原因) 問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。 ※令和元年度より、市総合学力調査に代わり県学力調査を実施することとなったため、基準値との単純比較はできません。	グラフ表示はありません					目標達成度 ■■■ (低)

指標②	児童・生徒に道徳性が身に付いていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	23.6	21.1	-	➔	---
評価	(状況) 児童・生徒に道徳性が身に付いていると思う市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、本市の教育の特徴である「協同的な学び」により、令和3年度実施の全国学習状況調査では、「道徳性が身に付いている」という成果の向上が見てとれるため、割合がわずかながらも増加していると考えられます。						目標達成度 ---

指標③	全国体力・運動能力調査において全国平均を上回っている種目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	種目	16	-	19	18	☀ (向上)
評価	(状況) 全国体力・運動能力調査において全国平均を上回っている種目数は19種目で、総合計画基準値 (H28) と比較すると3種目増加しています。 (原因) 特に中学2年女子が9種目中8種目で全国平均を上回り、運動能力の高い生徒が多いこともありますが、各校が作成した体力向上推進計画に基づき、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策をとりつつも、運動の機会の確保に努めたことが大きいと考えられます。						目標達成度 ☀ (達成)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項01 確かな学力の育成

指標①	国語と算数（数学）が好きな児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	64.5	-	65.1	67.5	(向上)
評価	<p>(状況) 国語と算数（数学）が好きな児童・生徒の割合は65.1%で、総合計画基準値（H28）と比較すると0.6ポイント増加しています。特に国語については、全国平均を8ポイント上回っています。</p> <p>(原因) 各学校において、授業力向上を進める体制づくりが進むとともに、研修会の実施により、児童・生徒の学習意欲を喚起するような授業が増えつつあることが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		■ (中)					

基本事項01 確かな学力の育成

指標②	小6における国語・算数の正答率が全国平均を上回っている科目数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	0	-	0	2	(低下)
評価	<p>(状況) 小6における国語・算数の正答率が全国平均を上回っている科目はありませんでした。</p> <p>(原因) 問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。</p> <p>※令和元年度から市総合学力調査を実施しなくなったため、全国学力学習状況調査の結果を参照しており、基準値との単純比較はできません。</p>						目標達成度
		■ (低)					

基本事項01 確かな学力の育成

指標③	中3における国語・数学・英語の正答率が全国平均を上回っている科目数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	2	-	1	3	(低下)
評価	<p>(状況) 中3における国語・数学・英語の正答率が全国平均を上回っている科目数は1科目でした。なお、令和3年度は、英語は実施されませんでした。</p> <p>(原因) 問題の傾向が、基礎的内容から活用力を生かす事が重視された内容へと変わっており、そのような力を伸ばす授業への転換が不十分であったことが要因と考えられます。</p> <p>※令和元年度から市総合学力調査を実施しなくなったため、全国学力学習状況調査の結果を参照しており、基準値との単純比較はできません。</p>						目標達成度
		■ (低)					

基本事項01 確かな学力の育成

指標④	前年度と比べ授業改善効果が見られた科目数（小5以上の国・算（数）・中2以上の英語11科目中）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	科目	7	-	-	7	---
評価	<p>(状況) 新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度県学力調査が実施されなかったため、比較することができず、実績値は取得できませんでした。</p> <p>引き続き、授業を充実させることができるよう、研修体制を整備していきます。</p> <p>※令和元年度より、市総合学力調査に代わり県学力調査を実施することとなったため、基準値との単純比較はできません。</p>						目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項02 心の教育の推進

指標①	1,000人当たりの不登校児童・生徒数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	人	8.6	9.8	9.8	8.1	(低下)
評価	<p>(状況) 1,000人当たりの不登校児童・生徒数は9.8人で、前年度と比較すると同数で、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.2人増加しており、順調ではありません。また、不登校児童・生徒数の内訳は小学校17人、中学校42人の計59人です。</p> <p>(原因) 不登校のきっかけの多くは、学校生活にあると考えられますが、その要因、背景が複雑化し、学校が個々の児童・生徒の要因を的確に把握し、解消することが難しくなっていることが原因と考えられます。</p>					目標達成度	
		(低)					

基本事項02 心の教育の推進

指標②	不登校児童・生徒学校復帰率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	20.7	5.0	6.8	30.0	(低下)
評価	<p>(状況) 不登校児童・生徒学校復帰率は6.8%で、前年度と比較すると1.8ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると13.9ポイント減少しており、順調ではありません。しかし、復帰傾向児童・生徒が10名おり、復帰及び復帰傾向児童・生徒を合わせた割合は23.7%です。</p> <p>(原因) 学校での対応に加えて、「心の教室相談員 (7名)」「スクールソーシャルワーカー (2名)」「緊急時スクールカウンセラー (1名)」を配置し、児童・生徒及びその保護者の話を聞く機会を設けていますが、背景が複雑化し、短期間での復帰が難しくなっていると考えられます。</p>					目標達成度	
		(低)					

基本事項02 心の教育の推進

指標③	児童・生徒が自らに道徳性が身に付いていると思う項目数 (10項目中)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	項目	5	-	9	7	(向上)
評価	<p>(状況) 児童・生徒が自らに道徳性が身に付いていると思う項目数は9項目で、総合計画基準値 (H28) と比較すると4項目増加しており、「道徳性が身に付いている」という成果の向上が見られています。</p> <p>(原因) 「協同的な学び」を取り入れ、成果が表れてきているものと思われます。また、全国学習状況調査において、道徳の授業に取り組む姿勢に関する質問においても、小・中共に全国及び県平均を上回っており、学習成果があがっていることも明らかになっています。</p>					目標達成度	
		(達成)					

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標①	肥満児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	14.0	15.5	14.1	12.0	(横ばい)
評価	<p>(状況) 肥満児童・生徒の割合は14.1%で、前年度と比較すると1.4ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.1ポイント増加しており、前年度からの改善が見られますが、全国平均と比較すると依然として割合が高い傾向にあります。</p> <p>(原因) 「ふくしまっ子児童期運動指針」に基づき、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を取りながらも工夫して運動機会を確保してきたことと、各校での食育の取組によるものと思われる。</p>					目標達成度	
		(低)					

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 確かな学力の育成
- 基本事項 02 心の教育の推進
- 基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
- 基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
- 基本事項 05 特別支援教育の充実
- 基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標②	運動が好きな児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	55.2	-	53.1	62.0	<div style="text-align: right;">☔ (低下)</div> <div style="text-align: center;">目 標 達成度</div> <div style="text-align: right;">■ (低)</div>
評 価	<p>(状況) 運動が好きな児童・生徒の割合は53.1%で、総合計画基準値 (H28) と比較すると2.1ポイント減少しています。小学5年男子は70%を越え、全国平均を上回る結果でしたが、小学5年女子及び中学2年男女においては、全国平均を4~6ポイント下回る結果でした。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、声を出すこと、身体接触を伴うこと等が制限された中での体育活動となったため、運動の楽しさを十分に体験できなかった児童・生徒が多かったことが要因と考えられます。</p>						

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標③	運動能力の向上を要する児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	22.6	-	26.3	22.0	<div style="text-align: right;">☔ (低下)</div> <div style="text-align: center;">目 標 達成度</div> <div style="text-align: right;">■ (低)</div>
評 価	<p>(状況) 運動能力の向上を要する児童・生徒の割合は26.3%で、総合計画基準値 (H28) と比較すると3.7ポイント増加しています。ただし、令和元年度から全国が3.8ポイント増加しているのに対し、本市は2.6ポイント増加と増加率が抑えられています。また、どの調査種目においても全国平均と同等又は上回る結果となっております。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策等により、全国的に児童・生徒の運動の機会が減少しました。それに伴い体力の低下が全国的に顕著となりましたが、本市においては、各校の体力向上推進計画に基づいた活動により、運動能力の向上を要する児童・生徒の増加率が全国よりも抑えられたと考えられます。</p>						

基本事項03 健康増進と体力向上の推進

指標④	歯科健康診断で虫歯があると診断された児童・生徒の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	56.9	46.9	44.1	54.0	<div style="text-align: right;">☀ (向上)</div> <div style="text-align: center;">目 標 達成度</div> <div style="text-align: right;">🏰 (達成)</div>
評 価	<p>(状況) 歯科健康診断で虫歯があると診断された児童・生徒の割合は44.1%で、前年度と比較すると2.8ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると12.8ポイント減少し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 各小中学校における歯科指導の効果が出ているためと考えられます。また、平成29年度より開始した小学校におけるフッ化物洗口の虫歯予防効果が、数字に表れるまでには数年かかるため、フッ化物洗口については継続する必要があります。</p>						

基本事項04 開かれた学校づくりの推進

指標①	学校の行事等に参加・協力している市民の割合 (中学生以下の子どもを持つ保護者は除く)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	13.6	7.5	-	➔	<div style="text-align: center;">目 標 達成度</div> <div style="text-align: center;">---</div>
評 価	<p>(状況) 学校の行事等に参加・協力している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートからの取得としているため、実績値は未取得となっています。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、各学校が学校行事や地域行事等を中止又は参加者を制限している対応は、令和2年度より継続しているため、割合に大きな変化はないと考えられます。</p>						

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 確かな学力の育成
基本事項 02 心の教育の推進
基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
基本事項 05 特別支援教育の充実
基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項04 開かれた学校づくりの推進

指標②	学校評議員による学校評価の平均点数(5点満点)	単位	基準値(H28)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	点	4.4	4.3	4.4	4.5	(横ばい)
評価	(状況) 学校評議員による学校評価の平均点数は4.4点で、前年度と比較して0.1点増加しました。特に評価項目「地域とともにある学校」に対する評価が、コロナ前の水準まで上昇しています。 (原因) 新型コロナウイルス禍が続く中、可能な限りの新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じながら、地域に出向く学習や外部講師の招聘、授業参観、運動会、文化祭等の教育活動を実施していることが学校評議員や地域の方々に伝わっているものと考えます。また、各学校が創意工夫を図り、学校だよりやWEBページ等で情報発信している成果もあると考えます。						(中)
							目 標 達 成 度

基本事項05 特別支援教育の充実

指標①	要支援児童・生徒に対する特別支援教育支援員の配置率	単位	基準値(H28)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	38.8	40.0	50.0	50.0	(向上)
評価	(状況) 要支援児童・生徒に対する特別支援教育支援員の配置率は50.0%で、前年度と比較すると10.0ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると11.2ポイント増加しており、順調です。 (原因) 特別な支援を必要とする児童・生徒は増加傾向にありますが、特別支援教育支援員の希望者も増加傾向にあるためです。						(達成)
							目 標 達 成 度

基本事項05 特別支援教育の充実

指標②	個別の指導計画、支援計画に基づいて学んでいる児童・生徒の割合	単位	基準値(H28)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R04)	指標のうごき
	【学校教育課】	%	83.8	91.8	92.8	100.0	(向上)
評価	(状況) 個別の指導計画、支援計画に基づいて学んでいる児童・生徒の割合は92.8%で、前年度と比較すると1.0ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると9.0ポイント増加しており、順調です。 (原因) 個別に支援を必要とする児童・生徒が年々増加している中で、特別支援コーディネーターを対象に、個別の指導計画、支援計画の作成と活用について、研修会を実施していることが大きな要因です。						(中)
							目 標 達 成 度

基本事項06 教育環境の計画的整備の推進

指標①	改修等により安全で適正な学校施設になった延べ件数(計画期間累計)	単位	基準値(H28)	実績値(R02)	実績値(R03)	目標値(R04)	指標のうごき
	【教育総務課】	件	10	85	134	50	(向上)
評価	(状況) 改修等により安全で適正な学校施設になった延べ件数は134件で、前年度と比較すると49件増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると124件増加しており、順調です。 (原因) 令和3年福島県沖地震災害の復旧工事や、阿武隈小校舎の大規模改修や老朽化した電気設備の修繕など、多くの改修工事を行うことができたためです。						(達成)
							目 標 達 成 度

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 確かな学力の育成
- 基本事項 02 心の教育の推進
- 基本事項 03 健康増進と体力向上の推進
- 基本事項 04 開かれた学校づくりの推進
- 基本事項 05 特別支援教育の充実
- 基本事項 06 教育環境の計画的整備の推進

基本事項06 教育環境の計画的整備の推進

指標②	施設管理上の不具合における教育支障件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【教育総務課】	件	0	0	0	0
評価	<p>(状況) 施設管理上の不具合における教育支障件数は0件で、保守、維持管理と改修により安全な教育環境は保たれていますが、建築から年数を経過している施設も多く、また、狭あいな体育館などもあります。</p> <p>(原因) 修繕に関する学校からの報告のほかに、年1回実施している各校の営繕調査により施設の状況を把握し、改修工事を計画的に行ったことが成果につながっています。</p>	<div style="display: flex; align-items: center;"> (件) </div>					<div style="display: flex; align-items: center;"> 目 標 達 成 度 </div> <p>(達成)</p>

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 03 生涯学習の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	生涯にわたり、様々な機会や場所で学習を行い、その成果を豊かな生活や地域社会に生かしています。

施策の成果状況と評価

指標①	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	25.2	22.1	-	→
評価	<p>(状況) 生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、公民館や市民交流センターなどの利用者数や図書館の貸出冊数などは前年度と比較し増加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小などにより、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。</p>						目標達成度

指標②	生涯学習の成果を地域や社会、家庭に生かしている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	16.9	13.8	-	→
評価	<p>(状況) 生涯学習の成果を地域や社会、家庭に生かしている市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、家庭教育学級の延べ参加人数や学校支援ボランティアの活動した延べ回数は増加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域や社会における活動に制限があることから、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。</p>						目標達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02 家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03 学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04 公民館機能の充実
基本事項 05 生涯学習施設環境の充実

基本事項01 多様な学習や活動機会の充実

指標①	生涯学習機会に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	78.7	81.7	-	→	
評価	(状況) 生涯学習機会に満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、市民交流センターなどの実施事業数や参加者数は増加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小などにより、令和3年度の状況は前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。						目標達成度

基本事項01 多様な学習や活動機会の充実

指標②	生涯学習の活動機会に関する情報提供の満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.5	77.9	-	→	
評価	(状況) 生涯学習の活動機会に関する情報提供の満足度は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、市広報紙や各種講座のお知らせなどの紙媒体のほか、ホームページ、ウルトラFMを活用した情報発信に加え、LINEなどのSNSの登録者数が増加していることから、令和3年度の状況は前年度と比較し向上していると推測されます。						目標達成度

基本事項02 家庭教育の向上と青少年健全育成

指標①	基本的な生活習慣が身に付いている児童割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.2	-	88.5	80.0	
評価	(状況) 基本的な生活習慣が身に付いている児童割合は88.5%で、前回 (R1) の88.2%と比較して0.3ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると15.3ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 各家庭において、基本的な生活習慣を身につけさせるための手段等が実践されていることや、各小学校で行われている家庭教育等の講座が充実していることが要因と考えられます。						目標達成度 (向上) 目標達成度 (達成)

基本事項02 家庭教育の向上と青少年健全育成

指標②	基本的な生活習慣が身に付いている生徒割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	80.2	-	87.3	85.0	
評価	(状況) 基本的な生活習慣が身に付いている生徒割合は87.3%で、前回 (R1) の78.8%と比較すると8.5ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.1ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 各家庭において、基本的な生活習慣を身につけさせるための手段等が実践されていることや、各中学校で行われている家庭教育等の講座が充実していることが要因と考えられます。						目標達成度 (向上) 目標達成度 (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02	家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03	学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04	公民館機能の充実
基本事項 05	生涯学習施設環境の充実

基本事項03 学校教育と社会教育の連携・融合

指標①	学社連携・融合事業実施件数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	12	2	6	15	---
評価	<p>(状況) 学社連携・融合事業実施件数は6件で、前年度と比較すると4件増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると6件減少しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多くの事業が中止となったことが影響しています。</p>					目標達成度	

基本事項03 学校教育と社会教育の連携・融合

指標②	学校支援ボランティアとして活動した延べ回数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	回	4,420	6,872	8,236	4,500	---
評価	<p>(状況) 学校支援ボランティアとして活動した延べ回数は8,236回で、前年度と比較し1,364回増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると3,816回増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じることにより、活動範囲が広がったことが要因であると考えられます。また、ボランティアに子どもの登下校に関する見守りや、特設活動に関する指導・支援を加えたことにより目標を達成しました。</p>					目標達成度	

基本事項04 公民館機能の充実

指標①	公民館を利用している市民の割合（度合い）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	143.1	59.8	62.8	144.5	---
評価	<p>(状況) 公民館を利用している市民の割合（度合い）は62.8%で、前年度と比較し3.0ポイント増加しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると80.3ポイント減少しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けていますが、感染拡大防止対策を講じながら貸館や事業を実施するなど、市民が公民館を利用する場（機会）の推進に努めていることが要因と考えられます。</p>					目標達成度	

基本事項04 公民館機能の充実

指標②	各公民館で実施した事業に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	79.5	96.8	94.3	90.0	☀️ (向上)
評価	<p>(状況) 各公民館で実施した事業に満足している市民の割合は94.3%で、前年度と比較し2.5ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると14.8ポイント増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 各公民館において、新しい生活様式に対応した各種事業を実施するとともに、講座ごとに参加者からのアンケートを実施し、事業の検証や改善に努めていることが要因と考えられます。</p>					目標達成度	
		☀️ (向上)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 多様な学習や活動機会の充実
基本事項 02 家庭教育の向上と青少年健全育成
基本事項 03 学校教育と社会教育の連携・融合
基本事項 04 公民館機能の充実
基本事項 05 生涯学習施設環境の充実

基本事項04 公民館機能の充実

指標③	この1年間で公民館を利用したことがある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	37.4	27.2	-	➔	
評価	<p>(状況) この1年間で公民館を利用したことがある市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小などにより、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。</p>						目標達成度
		---	---				

基本事項05 生涯学習施設環境の充実

指標①	生涯学習施設（公民館・図書館等）の充足度に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	73.3	83.8	-	➔	
評価	<p>(状況) 生涯学習施設（公民館・図書館等）の充足度に満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、各施設において新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じるなど、利用者が安全・安心に利用できるよう努めているため、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移していると推測されます。</p>						目標達成度
		---	---				

基本事項05 生涯学習施設環境の充実

指標②	生涯学習施設の事故・トラブル件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	1	0	0	0	
評価	<p>(状況) 生涯学習施設の事故・トラブル件数は0件です。 (原因) 利用者が安全・安心に利用できるよう常に施設の適切な維持管理、運営に努めていることが事故・トラブルの防止等につながっています。</p>						(向上) 目標達成度 (達成)

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 04 生涯スポーツの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	いつでもどこでも気軽にスポーツ活動に親しみ取り組んでいます。

施策の成果状況と評価

指標①	スポーツに親しんでいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	56.6	55.6	-	→
評価	(状況) スポーツに親しんでいる市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、スポーツ大会・教室の参加者数やスポーツ施設の年間利用者数は、前年度と比較し増加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小などにより、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。						---

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 スポーツ活動の推進

基本事項 02 スポーツ施設環境の充実

基本事項01 スポーツ活動の推進

指標①	スポーツ大会・教室の参加者数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	人	38,598	5,615	7,806	41,800	---
評価	<p>(状況) スポーツ大会・教室の参加者数は7,806人で、前年度と比較し2,191人増加していますが、総合計画基準値 (H28) と比較すると30,792人減少しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、各地区体育祭などの事業の中止、また、規模を縮小したうえで事業を実施したことなどが影響しています。</p>						目標達成度

基本事項01 スポーツ活動の推進

指標②	スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	%	77.0	79.3	-	→	---
評価	<p>(状況) スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。ただし、スポーツ大会・教室の参加者数やスポーツ施設の年間利用者数は、前年度と比較し増加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、各種事業の中止や規模縮小などにより、令和3年度の状況は、前年度と比較し横ばいで推移しているものと推測されます。</p>						目標達成度

基本事項02 スポーツ施設環境の充実

指標①	スポーツ施設の年間利用者数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	人	554,897	249,415	404,976	601,500	---
評価	<p>(状況) スポーツ施設の年間利用者数は404,976人で、前年度と比較し155,561人増加しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると149,921人減少しており、順調ではありません。</p> <p>(原因) 前年度は、令和元年台風第19号災害復旧工事のため、須賀川アリーナが約半年間休館し、利用者数が大きく落ち込んだため、今年度は大幅な増加となりました。一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、活動の自粛、事業の中止や規模を縮小したうえで事業を実施したこと、さらには、須賀川アリーナが新型コロナウイルスワクチン接種会場となり、貸館を一部制限したことなどが影響しています。</p>						目標達成度

基本事項02 スポーツ施設環境の充実

指標②	スポーツ施設維持管理上の事故・トラブル件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【生涯学習スポーツ課】	件	0	0	0	0	(向上)
評価	<p>(状況) スポーツ施設維持管理上の事故・トラブル件数は0件です。</p> <p>(原因) 利用者が安全・安心に利用できるよう常に施設の適切な維持管理、運営に努めていることが事故・トラブルの防止につながっています。</p>						目標達成度
		(達成)					

政策 01 いきいきと人が輝くまちづくり

施策 05 文化芸術の振興と継承

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	文化芸術を通じ、地元への愛着や誇りが育まれています。

施策の成果状況と評価

指標①	ふるさと須賀川の文化や歴史に誇りや愛着を感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【文化振興課】	%	69.9	68.0	-	➔
評価	(状況) ふるさと須賀川の文化や歴史に誇りや愛着を感じている市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は未取得となっています。なお、令和2年度の現状値の状況はほぼ横ばいで推移していたことから、前年度と同程度であると推測されます。						目標達成度 --- ---

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進
基本事項 02	特撮文化拠点都市の構築・発信
基本事項 03	文化芸能の継承
基本事項 04	文化財の保護と活用の推進
基本事項 05	ふるさと学習の推進

基本事項01 文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進

指標①	文化芸術鑑賞の機会に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	70.8	71.5	-	➔	
評価	(状況) 文化芸術鑑賞の機会に満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていませんが、令和2年度が71.5%であり、文化センター耐震補強工事による文化芸術鑑賞の機会が減少したことが原因であると推測されることから、令和3年度においても前年度と同程度であると推測されます。						目標達成度

基本事項01 文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進

指標②	文化芸術を鑑賞できる施設（文化センター、博物館）の入場者数合計（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	人	63,262	5,997	30,506	67,000	
評価	(状況) 文化芸術を鑑賞できる施設（文化センター、博物館）の入場者数合計は30,506人で、前年度と比較すると24,509人増加したものの、総計画基準値（H28）と比較すると32,756人減少しており、順調ではありません。 (原因) 文化センターが耐震補強工事により令和元年7月から令和3年8月まで休館していたこと、また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出機会が減少していることなどが原因と考えられます。						目標達成度

基本事項02 特撮文化拠点都市の構築・発信

指標①	特撮文化が須賀川市の特長だと思ふ市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	84.2	87.5	-	➔	
評価	(状況) 特撮文化が須賀川市の特長だと思ふ市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていませんが、総計画基準値（H28）が84.2%、平成30年度及び令和2年度が87.5%であったことから、特撮文化が須賀川市の特徴であると思ふ市民の割合は、増加していると推測します。						目標達成度

基本事項03 文化芸能の継承

指標①	文化芸能の活動をしている団体に所属している市民数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	人	4,779	3,384	3,055	5,000	
評価	(状況) 文化芸能の活動をしている団体に所属している市民数は3,055人で、前年度との比較では329人減少し、総計画基準値（H28）との比較では1,724人減少しており、順調ではありません。 (原因) 文化芸能団体数は150団体で、平成28年度の197団体から47団体減少しており、各団体の会員の高齢化や新規会員数が減少していることが要因と推測されます。						目標達成度
							☔ (低下)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	文化芸術鑑賞機会の充実と交流の推進
基本事項 02	特撮文化拠点都市の構築・発信
基本事項 03	文化芸能の継承
基本事項 04	文化財の保護と活用の推進
基本事項 05	ふるさと学習の推進

基本事項04 文化財の保護と活用の推進

指標①	文化財に親しみを感している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	70.8	67.3	-	→	
評価	<p>(状況) 文化財に親しみを感している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていませんが、令和3年度の状況は前年度と同程度であると推測されます。</p>						目標達成度

基本事項04 文化財の保護と活用の推進

指標②	指定文化財数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	件	104	103	105	114	
評価	<p>(状況) 公開・活用された指定文化財数は105件で、前年度と比較すると2件増加し、総合計画基準値 (H28)と比較すると1件増加しており指定文化財の公開・活用は概ね順調に図られています。 (原因) 博物館・歴史民俗資料館において、企画展や講座の開催により積極的に公開・活用されたためと考えられます。</p>						目標達成度
		(向上)					

基本事項05 ふるさと学習の推進

指標①	郷土の歴史学習を行っている小・中学校の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【文化振興課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	
評価	<p>(状況) 郷土の歴史学習を行っている小学校の割合は100.0%で、目標値を達成しています。 (原因) 市内の全小学校で3,4年生の児童を対象に、副読本「いわせ」を活用した学習が実施されており、ふるさと学習が順調に進められているためです。</p>						目標達成度
		(達成)					